

令和6年度科学研究費助成事業「新学術領域研究（研究領域提案型）」に係る事後評価結果

領域番号	6103	領域略称名	機能コア科学
研究領域名	機能コアの材料科学		
領域代表者名 (所属等)	松永 克志 (名古屋大学・大学院工学研究科・教授)		

(評価結果)

A (研究領域の設定目的に照らして、期待どおりの進展が認められる)

(評価結果の所見)

通常であれば、結晶格子欠陥は結晶の際の損失として捉えられており、これまで当該分野では格子欠陥に注目して研究される機会はなかったが、本研究領域においては、光、電磁気、力、熱等の外場に対して格子欠陥の量子場を考察しその計算、実験、観測、解析を体系的に行った点において優れており、その新規で卓越した成果を報告している。異なる材料の横串となる結果など高い研究成果創出や若手研究者の育成等顕著な成果を挙げ、材料科学の進展に寄与したと認められる。

一方で、革新的な研究成果による成果があるが、現象論にとどまっている点もあり、今後は研究領域全体として学理創出するための研究成果が得られるよう更なる発展が期待される。